

褒めほめ月間

木の葉が三月を褒めほめ月間にして
ようと決めたのは、半年前のことでした。

園では日々保育の打合わせだけでなく、
く、ひびく組、うぐいす組、まはりの、そ
してサマウラ組、うぐいす組、まはりの、そ
と一貫して、次へつなげる系統性を持
たせた、年間保育教育プログラムと、
小学校へのマブローチプログラムと定め、
また、保育については、保育計画書、集
走して、毎月月間指導計画会議と
月間給食運営会議と行ってきました。

中でも食事は子どもたちの意欲そのも
のとうりには既に、ご存知と思いきよ
が、おぼろげから離乳食への個々の段
階を経て、今では全園児が幼児食で
お食事ができるまでに育っています。

食事の場面だけを見ても、意欲的に
生活できている三月は、やはり「褒め
ほめ月間」にはふさわしいのです。

どうぞ振り返ってくださいます。

だ、このあの日が始まった。お座りして
ハイハイまで、つかまり立ちからお座りの屋
外、上手に自主トイレしてきました。

髪が伸びた、ちびっちょ、おしゃべり、可愛
い、と見せました。自分でも、
なびびと持ち上げると、階段だこよりの
下り。

だから運動会がほうめいもむさくらんの全
員、ハイ、お座りにカガリ、体育館
が熱つくくなる程、運動機能も能力も
やる気もその上、励まし合ったり助けたり
優しい気持ちが、おすくすく伸びてきました。

そこで生活発表会
そこに座るだけ、立ちこるだけで
或いは歌っているだけで、一緒に踊る、疲
れるだけで、可愛かったよ、素晴らしいが、
おすくすく、びっぴり、大拍手。

生活場では忍者村。
月を這って、ダンスを這っての作品で、
育ちの長い道のりと、決ま褒めたい
だきました。

いよいよ三月

子どもたちの褒めほめ月間は、思い
出月間と共にあるのです。

保護者皆様にはこの一年、仕事と
家事と子育てのこと、嬉しいことも楽
しいことも、苦しさも、涙も、ありだ
ったこと、思い出すが、どうぞ

お子たちのあの日、あの時の様子を
今に重ねて振り返り、心身の成長の
幅と高さ、豊かさを褒めあげてくだ
さいたいのです。

そしてあの時の感動と感激を愛
のシャワーにかえて降り注いで来られた
ご自身と、ご自身を褒めあげてく
いだきたいのです。

褒めほめ月間は、子どもたちにも、家
族みなさまのためにもあるのです。

三月末日、この一年、褒めほめ月間
だったと思えていただければ、子どもた
ちは自信を持って、次のステップへと翔い
てくれるに違いないです。

園長 福田 孝子

H28. 4月